

地震火災のリスク、
こんな地域は注意が必要です。

古い建物が多い

- ▶ 燃えやすい
- ▶ 倒壊して避難の妨げに

道が狭い、傾斜地

- ▶ 避難しにくい
- ▶ 消防車や救急車が入りにくい

住宅が密集している

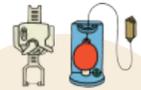
- ▶ 燃え広がりやすい

被災する人の3人に1人は
子ども(10歳未満)か
高齢者(65歳以上)です。



「燃えにくく、住みやすいまち」を目指して、
できることから始めませんか？

もう、多くの人が始めています！



感震ブレーカー
約**2万戸**の
ご家庭が補助を受けて
設置しました。



解体・新築
約**2千軒**が
補助を利用して
建替えられました。



初期消火器具
約**350基**を
自治会町内会等が
新たに設置しました。

令和4年度時点の累計

さあ、いまずぐAction!

地震火災対策や各種補助金制度について

横浜市の主な地震火災対策
支援メニュー(リンク集ページ)



対策	内容	対象地域	実施期間	備考
感震ブレーカー補助	感震ブレーカーの設置費用の一部を補助する。	対象地域	令和4年度	対象地域以外でも申請可能。
解体・新築補助	解体・新築費用の一部を補助する。	対象地域	令和4年度	対象地域以外でも申請可能。
初期消火器具補助	初期消火器具の設置費用の一部を補助する。	対象地域	令和4年度	対象地域以外でも申請可能。
避難経路確保補助	避難経路確保のための費用の一部を補助する。	対象地域	令和4年度	対象地域以外でも申請可能。
防災まちづくり補助	防災まちづくりのための費用の一部を補助する。	対象地域	令和4年度	対象地域以外でも申請可能。

横浜市の取組について

横浜市密集市街地における
地震火災対策計画【本編】



リーフレットのお問合せは

横浜市都市整備局 防災まちづくり推進課

電話 045-671-3595 FAX 045-663-5225

※受付時間・・・平日8:45～12:00/13:00～17:15

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 市庁舎29階

横浜市 地震火災対策 検索



令和5年6月発行

大地震 の被害想定

その7割は 火災によるものです。

あなたの家は 大丈夫？

市内に366ある「対象地域」の町では

? 軒に**1**軒が
焼失の可能性

エリアと対策を確認

